



優勝目指してピッチを駆ける選手たち(堀金サッカースポーツ少年団-FCフェローズジュニア)

## 市民タイムス・カガミ杯

# 少年サッカー 8強決定

第33回市民タイムス 8会場で3回戦までが少年サッカー新人戦・カガミカップ(市民タイムス、松本市サッカースポーツ少年団連合会主催、カガミグループ協賛)が4日、開幕した。県内の小学生でつくる64チームが出場し、松本市と山形村の

8会場で3回戦までが少年サッカー新人戦・カガミカップ(市民タイムス、松本市サッカースポーツ少年団連合会主催、カガミグループ協賛)が4日、開幕した。県内の小学生でつくる64チームが出場し、松本市と山形村の

8強には中信からアソテロープ塩尻ジュニア、フォルツァ松本、鎌田サッカースポーツ少年団、開智サッカースポーツ少年団、松本山雅FC U-11の5チームが出場した。

松本平広域公園陸上競技場で開会式が行われ、波田サッカースポーツ少年団の主将・川上杜真君(10)が「波田小5年」が「日頃の練習の成果を発揮し、最

チームが駒を進めた。中信以外ではJFC須坂ジュニア(北信)とFCリガール上田(東信)、南箕輪フットボールクラブジュニア(南信)が勝ち上がった。

後まで全力を尽くすことを誓います」と宣誓した。大会長の新保裕介・市民タイムス専務は「チームワークを大切にしながら、フレッシュでファイトあふれるプレーを期待している」と激励した。10日は午前9時に試合が始まり、決勝戦は午後1時半のキックオフとなる。(小野原裕二)